

学力向上を図るための指導に関する研究Ⅱ

目的

全国学力・学習状況調査の結果から捉えた各校の課題を解決するためのヒントを提案するために、岡山県教育庁義務教育課との連携を図りながら、主として「活用」に関する問題（B問題）の結果を活用しながら行った授業実践や、岡山県内小・中学校の好事例を基にした「思考力、判断力、表現力等を育む素地となるアイデア」を示したブックレットを作成する。

内容

- ・全国学力・学習状況調査の結果の分析と把握の方法、授業実践
- ・「思考力・判断力・表現力等を育む素地となる取り組み」

成果

ブックレット「子どもの学びを支えるヒント集2
～思考力・判断力・表現力等を育むために～」の提案



○岡山県の現状と課題

○第1章

- ・課題解決のための4つのプロセス
- ・実践事例
(国語・算数・数学)

授業における取り組み

全国学力・学習状況調査B問題を基に

○第2章

- ・思考力・判断力・表現力等を育む素地となる取り組み

10のアイデア

岡山県内小・中学校の好事例を基に

今後の展望

- ・研究の成果をまとめたブックレットを岡山県内小・中学校等に配付したり、Web上で紹介したりすることで授業改善や振り返り学習の在り方について周知を図る。
- ・Web上にブックレットを活用した校内研修の方法について、「校内研修パッケージ」を提案し、授業の改善・充実を図る。
- ・研究の成果をまとめたブックレットを研修講座や学校力向上サポートキャラバン等で積極的に活用する。